



2022年9月8日
株式会社 阿波銀行

鳴島工業株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、鳴島工業株式会社（代表取締役 鳴島 清恵、本社：東京都大田区）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	鳴島工業株式会社
所在地	東京都大田区西糀谷三丁目 35 番 12 号
代表者	鳴島 清恵
業種	板金加工並びに製缶業
設立	1953 年 5 月 20 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年9月8日



鳴島工業株式会社 代表取締役 鳴島 清恵

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会	情報漏えいの防止	各種機密情報の保護の重要性を従業員全員が認識し、情報漏洩防止に努めます。	① 顧客情報の管理の徹底	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	
			② 日々の情報管理の徹底 年1回、監査の実施	16 平和と公正をすべての人に	
社会・経済	教育への貢献	自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。	① 地域教育機関からの職場体験の受け入れ	4 質の高い教育をみんなに	
			② 年2回、職場体験受け入れ 年1回、会社見学会開催	17 パートナースHIPで目標を達成しよう	
社会・経済	地域活性化・産業振興	持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取組みを行います	① 清掃活動や地元イベントへの参加・協賛	11 住み続けられるまちづくりを	
			② 毎日の清掃活動の実施 花火大会、地元イベントへの協力	17 パートナースHIPで目標を達成しよう	
環境・経済	生物多様性への配慮	持続可能な社会の実現のため、自社の事業において生物多様性への配慮に努め、取組を推進します。	① 再生可能エネルギーの導入・利用推進	8 働きがいも経済成長も	
			② 2023年3月までに自家消費型太陽光発電設備を導入	14 海の豊かさを守ろう	
				11 住み続けられるまちづくりを	15 陸の豊かさも守ろう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。